

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

- No. 1 **詐欺事例啓発チラシによる詐欺防止啓発活動の強化について**
生活環境課
- No. 2 **天童中部子ども見守る隊の活動強化について**
生活環境課、生涯学習課
- No. 3 **日本一安全都市を目指す街の宣言について**
生活環境課
- No. 4 **防災力向上について**
危機管理室
- No. 5 **災害に強いまちづくりについて**
危機管理室
- No. 6 **災害時の町内会未加入者への対応について**
危機管理室
- No. 7 **天童駅西口側の安全と美化について**
建設課
- No. 8 **天童市公民館整備費補助金について**
生涯学習課
- No. 9 **断水のリスクについて**
上下水道課
- No. 10 **停電発生状況の周知について**
危機管理室

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

No.	1	標 題	詐欺事例啓発チラシによる詐欺防止啓発活動の強化について
所管課等		生活環境課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>連日報道されている特殊詐欺問題ですが、詐欺の手法も多種多様な内容になってきており、被害者も高齢者だけでなく、年齢層が広がっています。地域住民が詐欺被害にあわないためにも、啓発活動をより強化することが必要ではないでしょうか。</p> <p>具体的には、①詐欺事例啓発チラシを作成し、市民に周知をする。②単発のチラシではなく、ハザードマップの様なカラー保存版の作成。③多種多様な詐欺事例をシリーズにて発行し、市報などに折り込む。④警察の協力を得ながら、発生状況(件数・項目別・マップ・推移等)をわかりやすく表す。</p> <p>この様な啓発活動が浸透し、被害の防止につながれば、推奨活動として他市町村への展開も可能になると思いますので、前向きに検討をお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>最近では詐欺の手口も多様化し、常に変化しているため、市ホームページに詐欺の事例とその対応を掲載し注意喚起を行っています。</p> <p>また、各地区の団体等からの依頼に基づき、高齢者教室などで地域いきいき講座を活用した出前講座を行い、詐欺の事例紹介や対応の方法などを周知しています。</p> <p>今後は、詐欺事例啓発チラシ等の作成や市報等への掲載を行うとともに、御提案いただいた件についても参考にさせていただき、警察等関係機関と連携を図りながら、市民の詐欺被害の防止に取り組んでいきます。</p>			

No.	2	標 題	天童中部子ども見守る隊の活動強化について
所管課等		生活環境課、生涯学習課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>地域づくり委員会は、明るく住みよいまちづくりの一環として「子ども見守る隊」を組織し、子育て支援と健やかな成長の確保のためとの思いで活動してきました。</p> <p>活動内容については、「ながら見守り」をお願いしているところですが、今年度から、隊員は指定の帽子や腕章を着け、「見える化」を勧めることや各町内会へののぼり旗の設置、日常生活の中でのあいさつ運動や通学路の安全確認など、子どもの見守り活動をさらに強化していきたいと考えています。</p> <p>つきましては、活動強化のための物品購入費を要望しますので、予算の確保をお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>明るく住みよいまちづくりのため、日ごろから子どもの見守り活動を実施していただき感謝申し上げます。</p> <p>以前に、地域づくり委員会の組織である「天童中部子ども見守る隊」の帽子・腕章等については、天童市地域づくり委員会活動交付金により購入していただいた経過があります。</p>			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

この交付金は、各地区地域づくり委員会からの申請により交付していますので、さらなる活動強化のための物品購入費についても、天童中部地域づくり委員会事務局の天童中部公民館に御相談ください。

なお、防犯協会天童支部をとおして申請していただく「天童市防犯協会支部活動費」についても地区の活動に対し交付しますので、物品購入の際は生活環境課に御相談ください。

No.	3	標 題	日本一安全都市を目指す街の宣言について
所 管 課 等		生活環境課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>地域づくり委員会では、平成17年頃より子ども見守る隊の活動を実施してきています。発足当初は約200名弱の会員でスタートし、毎年4月に見守る隊の総会を開催していました。コロナ禍で総会は中止しており、昨年の5月に久しぶりに開催しましたが、当初の会員の方も高齢になり、大半が辞められました。</p> <p>そこで、天童中部地区の町内会長に依頼し、新規の会員の募集をしていますが、中々応募者が集まらない状態です。</p> <p>10年以上前から自家用車のドアに「子ども見守る隊パトロール中」のステッカーを貼って日常の買い物や、下校時に巡回をしています。残念ながら同様のステッカーを貼っている車は数台見かけるだけです。</p> <p>天童警察署より毎月の不審者情報が回覧されますが、何人かの子どもたちが被害にあっている状況は変わりませんので、市長が中心となり天童市で「日本一安全都市を目指す街」の宣言を発していただき、市の職員からもステッカーを貼っていただきたいと思い提案します。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>市では、公用車のうちマイクロバスと軽トラックを除く72台について、子ども110番連絡車に登録し、防犯活動を行っていますが、「子どもの見守り」について、改めて市職員への周知を図り、防犯への意識を高めていきます。</p> <p>また、「日本一安全都市を目指す街」の宣言を行う予定はありませんが、防犯協会の理念としている「自分たちのまちは、自分たちで守ろう」の下、「安全・安心なまちづくり」を進めていく先に「日本一安全な都市」があると考えています。</p> <p>「安全・安心なまちづくり」のためには、市民の皆様の御理解と御協力が不可欠です。警察等関係機関との連携強化を図りながら、「安心・安全なまちづくり」のため、なお一層、効果的な防犯活動を推進していきますので、御理解と御協力をお願いします。</p>			

No.	4	標 題	防災力向上について
所 管 課 等		危機管理室	
<p>《市民のこえ》</p>			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

4月23日付けの山形新聞の記事に「東根市では、増加するベトナム人居住者の防災力向上に役立てるためベトナム語版の洪水ハンドブックを作成した。」とありました。天童市においても外国人居住者の増加が見込まれると思いますが、作成についての考えをお聞きします。

また、避難所運営マニュアルが作成されていますが、外国人向けのマニュアルがありません。こちらについても、市の考えをお聞きします。

なお、天童中部地区自主防災会と地域づくり委員会の駒のまちチームでは、避難所での生活ルールについて、日本語のほか英語、中国語、韓国語を作成しました。

<回答及び対応状況>

本市においても外国人居住者や旅行者の増加が見込まれることから、様々な行政情報の多言語化の必要性が高まっていると感じています。

御質問の洪水などの災害防災対策に係る啓発パンフレットについては、「洪水ハザードマップ」や「防災の心構え」等がありますが、多言語化されていません。本市では、ベトナムの方の住民登録が特に多い状況であり、その多くが企業に勤められている方と思われます。今後は、外国人登録者の状況に応じて、多言語化すべき資料等を検討していきます。

また、「避難所運営マニュアル」については、本来は避難所開設を担当する職員や自主防災会向けに作成したのですが、避難所内の表示事項など、避難者が必要とする事項も記載されていますので、避難所運営を効果的に進めるため、避難所運営マニュアルの内、必要箇所の多言語化について検討し、外国人避難者と避難所運営者の間の意思疎通が図られるよう努めていきたいと考えています。

No.	5	標 題	災害に強いまちづくりについて
所管課等		危機管理室	
《市民のこえ》 今年発生した能登半島地震災害での報道でもあるように、政府の対策は太平洋側の地震災害に重点を置き、日本海側は、手薄の状況と思われます。 国の調査委員会が発表した山形盆地断層帯の評価が過少評価であった場合、想定被害量が大きくなるのではないかと心配してしまいます。 天童中部地区には指定避難所が6ヶ所あり、当方のマニュアルでは、按分した避難所生活者はピーク時で1,277人、新型コロナウイルス感染防止対策時での収容人数を861人と試算しています。 全施設を使っても不足の状況ですので、指定避難所運営に担当職員を適正に配置し、スムーズな開設と運営につなげて欲しいと思います。 また、災害前に担当職員とのコミュニケーションを図るためにも、地区の訓練に参加していただきたいです。			
<回答及び対応状況> 指定避難所の収容人数については、市の地域防災計画上は充足している状況にありますが、御発言のように想定被害量を超えてしまうような大規模な災害が発生した場合には、建物損壊により避難所自体が開設できないなど、受入れスペースが不			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

足することが想定されます。

そうした事態となった際には、他地区の比較的余裕のある避難所に移動をお願いすることや、災害協定を締結している福祉施設や旅館等の民間事業者への協力もお願いしながら、臨機応変な対応を進め、避難スペースの確保に当たっていきます。

また、市では、地域の防災拠点となる市立公民館や小中学校に、優先的に、あらかじめ、個別の避難所担当職員を毎年度当初に決めています。これらの職員が、地域の皆様と共に、適切な避難所の開設・運営を行いますので、御理解と御協力をお願いします。

市民文化会館など、あらかじめ担当職員を決めていない指定避難所についても、災害の被害状況により開設が必要となった際には、速やかに職員を派遣します。

地区で訓練を実施する際には、担当職員も可能な限り出席し、顔が見える関係のなかで対応していきたいと考えています。なお、担当職員とわかるように、緑色のビブスを着用して避難所の開設・運営に当たることとしています。

No.	6	標 題	災害時の町内会未加入者への対応について
所管課等		危機管理室	
<p>《市民のこえ》</p> <p>現在、住民の高齢化と町内会未加入者の増加が問題になっていますが、未加入者への災害時の対応について、市ではどのように考えているのでしょうか。</p> <p>住民と町内会役員の高齢化で、未加入者への対応がなかなか難しい状況です。</p> <p>今後、この問題が深刻化し、いつどこで災害が起こるかわからない状況の中、災害時の対応について悩んでいます。</p>			
<p><回答及び対応状況></p> <p>近年、特にライフスタイルが多様化している若い年代の世帯が多い地域では、近所付き合いの意識が薄れ、自治組織への未加入者への対応が大きな課題となっています。</p> <p>市では、自主防災活動についても記載した「自治会加入の御案内」というパンフレットを作成し、転入者に配付する等、自治組織への加入促進に努めていますが、未加入者は増加傾向にあるようです。</p> <p>災害対応に当たっては、普段から顔を合わせる地域や近隣の方々が互いに協力しながら、組織的に取り組む「共助」の取組が欠かせないことから、市としても、自主防災会をはじめとした自治組織活動の意義や必要性について、市ホームページやパンフレットで啓発していくとともに、総合防災訓練や防災セミナー、いきいき講座での防災講話や図上訓練により、自治組織未加入者も含めた災害への備えと防災意識高揚が図られるように努めていきます。</p> <p>地域の皆様には、例えば、防災訓練などを実施する際に、自治組織未加入者にも参加を促していただくなど、防災の観点からのきっかけ作り、つながりを探っていただければ誠にありがたいと考えています。</p>			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

No.	7	標 題	天童駅西口側の安全と美化について
所管課等		建設課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>天童駅西口広場のコンクリートがボロボロで、とてもひどい状況です。天童駅の裏玄関ですので、少しきれいに補修できないものではないでしょうか。</p> <p>また、線路と緑地帯の間にフェンスがあるのですが、これもひどく傷んでいて線路内に簡単に入れてしまいます。JRでの保守管理なのか、市の管理なのかわかりませんが、見た目が悪く、とても危険ですので、きちんと整備できないでしょうか。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>天童駅西口広場にあるベンチや花壇等の施設は設置から年数が経過し、一部で塗装の剥がれが発生している状況にあることから、早急に塗装の補修など必要な修繕を行っていきたくと考えていますが、多くの予算が必要となりますので、順次計画的に取り組んでいきます。</p> <p>また、線路敷地と緑地帯の間のフェンスについては、現地を確認したところ修繕が必要だと思われる箇所がありますので、管理者であるJR山形保線技術センターに早急に対応するよう申し入れ、対応するとの回答を得ています。</p>			

No.	8	標 題	天童市公民館整備費補助金について
所管課等		生涯学習課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>久野本町内会では、公民館の整備を進めていますが、1,600世帯を超える当町内会は、世帯規模や利用頻度から2館が必要であるとの結論となり、町内の皆様から10年にわたり応分の負担をいただき建設することにしました。</p> <p>市の公民館整備補助金の交付をいただき、令和3年3月末に1館目となる久野本東公民館が完成し、同年4月より利用開始しています。</p> <p>今年度、2館目となる公民館の基本及び実施計画に着手することとしましたが、昨今の建設費用や労務費の増嵩により、その建設に係る工事費が1館目に比べ、1.5倍程度になっていると聞いています。</p> <p>これらの現状を賢察いただき、天童市公民館整備補助金の補助率と限度額の引き上げの検討をお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>天童市公民館整備費補助金については、自治公民館を新築、改築する場合に1,000万円を上限として補助しています。</p> <p>建設費用や労務費が上がっている現状は認識しており、市場の動向を注視しながら、制度の在り方について議論していきます。</p>			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

天童中部地域

令和6年5月27日開催

No.	9	標 題	断水のリスクについて
所管課等		上下水道課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>平成25年7月に発生した断水は、大雨の影響で寒河江川が濁り、ろ過に時間がかかったことが原因でしたが、その後の対応はどのようになっていますか。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>本市は西川浄水場から給水していただいておりますが、平成25年7月の断水の際は大雨の影響で濁度が下がらない状況が続いたため、給水を停止し市内において8日間ほど断水となり大変御迷惑をおかけしました。</p> <p>その後、県においては浄水場の浄化能力の強化などの対策を講じ、同規模の大雨となった場合であっても通常通り給水できるようになりました。</p> <p>なお、廃止計画のあった高掬浄水場は、現在は断水になった際に使用できる状態に保っています。</p>			

No.	10	標 題	停電発生状況の周知について
所管課等		危機管理室	
<p>《市民のこえ》</p> <p>先日、久野本地区で停電が発生しましたが、原因がわかりませんでした。市では、停電発生の原因について調査し、住民にお知らせしているのでしょうか。市民生活に係ることなので、遅れてでも市報等でお知らせしていただきたいです。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>市でも久野本地区で発生した停電を確認していますが、東北電力ネットワークに確認したところ、原因については不明とのことでした。停電情報については、東北電力ネットワークのホームページや停電情報アプリで情報を公開しており、市ホームページからも閲覧することができるようにしています。</p> <p>今後も、東北電力ネットワークと情報共有し、市ホームページ等で迅速かつ的確な情報が伝えられるように努めていきます。</p>			